

オオタコゾウムシの採集記録 (宝塚市内)

新家 勝

オオタコゾウムシ *Hypera punctata* (Fabricius, 1775) については、本誌第21巻第1号および第22巻第1号で高橋寿郎氏が紹介されている。県下での産地は、神戸市を中心に三田市が知られているが、筆者は宝塚市内で2exsを採集したので報告する。

1. 19-XI-1983 宝塚市光明池町 1ex.

自宅南面の壁下に落下しているのを採集した。この場所は、あまり見かけないゾウムシが落ちており、これまでにヤサイゾウムシ2exs, シバオサゾウムシ1exを採集している。

本種は、図鑑で同定できなかったので、1994.8.28に大阪市立自然史博物館の昆虫同定会に持参したところ、岸井尚先生から兵庫県立人と自然の博物館の沢田佳久先生に同定をお願いするよう、ご紹介いただいた。1994.10.5に人と自然の博物館に沢田先生を訪問し、同定をお願いした。沢田先生には、本種についてご解説いただくとともに、貴重な写真を見せていただいた。岸井先生、前記昆虫同定会の甲虫担当の諸先生および沢田先生に大変お世話になったことに対して厚くお礼申し上げます。標本は人と自然の博物館で保管していただいた。

2. 11-XI-1994 宝塚市大原野松尾 1ex

宝塚市立少年自然の家プールの壁下に落下しているのを採集した。採集しなければ、溺死するか、食肉性の水生昆虫(プール内には、ミズカマキリ、コオイムシ、アメンボ、マツモムシがいて落下した昆虫を盛んに捕食している)に捕食され、腐敗するところであった。

(NIINOMI MASARU 宝塚市光明町8番57号)

トゲハラヒラセクモゾウムシの採集記録 (西宮市内)

新家 勝

トゲハラヒラセクモゾウムシ *tialma cordata* Marshall は、初めて採集したゾウムシであるうえ、本誌での採集記録がないので報告する。

13-V-1994 西宮市田近野町 1ex

武庫川河原のヤナギ(種名不明、水際に普通に生える)の葉上にいたもので、ハエトリグモのような動作をしていたが、どうも気になるので採集した。

(NIINOMI MASARU 宝塚市光明町8番57号)

クロウスタビガの採集記録

高島 昭

クロウスタビガ *Rhodinia jankowskii* Oberthur を採集したので報告する。

10.X.1988 1♂ 波賀町引原

引原ダムの堰堤の水銀灯に飛来した個体を採集したもので、晴天無風の寒い夜であった。

かなりの珍種で、兵庫県下の記録は見あたらない。隣接する岡山県では県北山地を中心に数例の採集記録がある¹⁾。他に広島県、島根県、青森県、福井県、埼玉県(飯能)、長野県、富山県(黒部川流域)、石川県(山中)、大阪府(箕面)に産するが、産地は限られ採集例は少ない²⁾ ようだ。

<参考文献>

1) 倉敷昆虫館(1978)岡山県の昆虫:岡山県昆虫生息調査報告書; 48-49

2) 井上寛他(1982)日本産蛾類大図鑑:講談社 (TAKASHIMA AKIRA 姫路市書写2542-2)